カムシャフトキット／アダプターセット　取扱説明書

商品番号：０１－０８－００１１（カムシャフトキット）
　　　　：０１－０８－００１７（アダプターセット）
適応車種およびフレーム番号
’１０～ＫＬＸ１１０Ｌ　　　　　　　／ＬＸ１１０Ｄ－Ａ７２０４６～
’１２ＫＳＲ１１０（ＫＬ１１０ＣＢＦ）／ＪＫＡＫＬ１１０ＣＣＤＡ０００５８～
’１３ＫＳＲ１１０（ＫＬ１１０ＤＤＦ）／ＫＬ１１０Ｄ－Ａ５７００２～
’１４ＫＳＲ ＰＲＯ（ＫＬ１１０ＥＥＦ）／ＪＫＡＫＬ１１０ＥＥＤＡ８８１２１～

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎この取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎当製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
◎当製品の取り付けには上記適応車種にあった**カワサキ純正サービスマニュアルを必ず参照**し、確実に作業を行って下さい。
◎デコンプ機能は無くなります。
◎セルフスターター車両において、バッテリーが満充電状態であっても始動しにくくなる場合があります。
◎取り付けの際には適切な工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やカワサキ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は技術的信用のある専門店へご依頼されることをお薦め致します。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎ボルト、パッキン類は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。

⚠注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
（部品の脱落の原因となります。）
・ボルト、パッキン類で再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は必ず新品部品と交換して下さい。

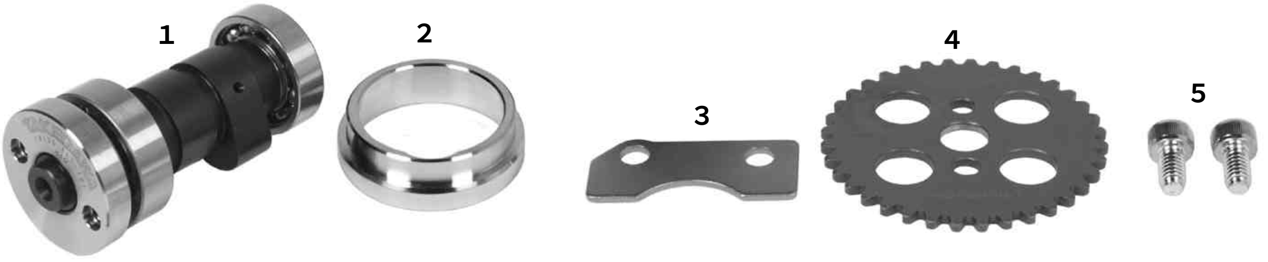
⚠警告　この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

Oct./08/ 14

～商　品　内　容～



番号	部　　品　　名	個数	リペア品番	入数
１	カムシャフトＣＯＭＰ．	１	０１－０８－０４５	１
２	カムシャフトアダプター	１	１４１０２－ＫＬ１－Ｔ００	１
３	ストッパー	１	００－０１－１０６５	１
４	スプロケット	１	１４３２１－ＫＸ１－Ｔ００	１
５	ソケットキャップスクリュー　６×１０	２	００－００－００６５	１０

※０１－０８－００１７には番号１：カムシャフトＣＯＭＰ．は含まれません。
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

～取　り　付　け　要　領～

※水平で安全な場所で車両を安定させる。

●取り外し

①カムスプロケットの取り外し

◇ボルト４本を取り外し、カムスプロケットカバーを取り外す。

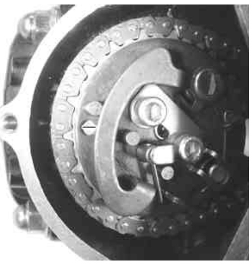


◇ジェネレーターカバーのホールプラグ２箇所を取り外す。



◇フライホイールを反時計方向に回し、カムスプロケットの“－”マークをシリンダーヘッドの突起に合わせる。





◇フライホイールを保持し、カムスプロケットのボルト２本を取り外す。
◇デコンプ部品及びカムスプロケットを取り外す。

◇シリンダーのカムチェーンテンショナーのボルトを取り外し、ストッパーを時計方向に回し、プッシュロッドをロックさせる。



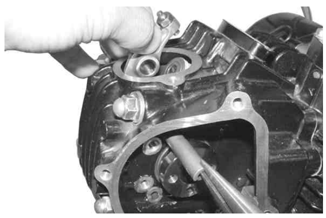


②ロッカーアームとカムシャフトの取り外し

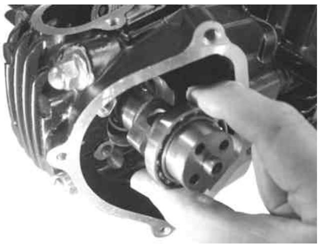
◇ボルト２本を取り外し、バルブアジャスティングカバーＩＮ側、ＥＸ側を取り外す。スクリュー２本を取り外し、ロッカーアームシャフトストッパーを取り外す。



◇ロッカアームを手で持ち、ロッカーアームシャフトを引き抜いてＩＮ側、ＥＸ側のロッカーアームを取り外す。



◇カムシャフトを抜き取る。
★無理に引っ張らない事。



Oct./08/ 14

●取り付け

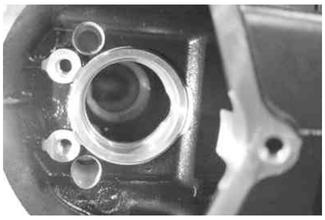
①カムシャフトとロッカーアームの取り付け

◇カムシャフトアダプターをシリンダーヘッドに取り付ける。



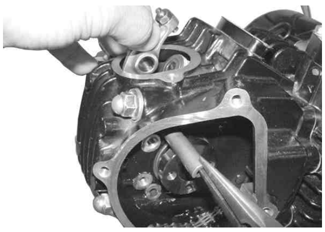
◇キットのカムシャフトをシリンダーヘッドに取り付ける。
この時、カムシャフトアダプターの切り欠き部にカムシャフトのカム山を合わせながら差し込んでいく。





◇カムシャフトのＩＮ、ＥＸのカム山が燃焼室側になるようにセットする。

◇ロッカアームを手で持ち、ロッカーアームシャフトをシリンダーヘッドに差し込み、ＩＮ、ＥＸ共に取り付ける。



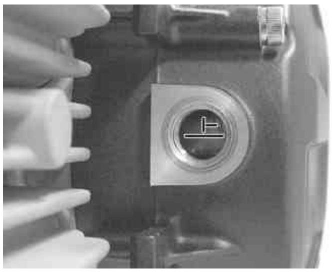
◇付属のロッカーアームシャフトストッパーをノーマルのボルト２本で取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５．２Ｎ・ｍ
（０．５３ｋｇｆ・ｍ）

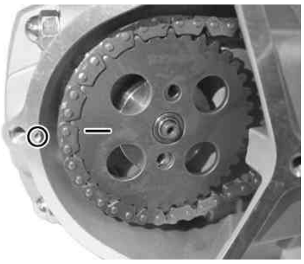


②カムスプロケットの取り付け

◇フライホイールの“Ｔ”マークの線がジェネレーターカバーサービスホールの中央になっているか確認する。



◇文字面を外側に向け、カムスプロケットの“－”マークがシリンダーヘッドの突起に合うようにカムチェーンを取り付ける。カムスプロケットをカムシャフトにはめ込む。



◇カムシャフトスプロケットの穴にカムシャフトのネジ穴を合わせ、付属のソケットキャップスクリュー６×１０　２本を取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２Ｎ・ｍ
（１．２ｋｇｆ・ｍ）

◇カムシャフトチェーンテンショナーのストッパを反時計方向に少し回し、プッシュロッドのロックを解除する。キャップボルトを取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
キャップボルト
：５．２Ｎ・ｍ
（０．５３ｋｇｆ・ｍ）



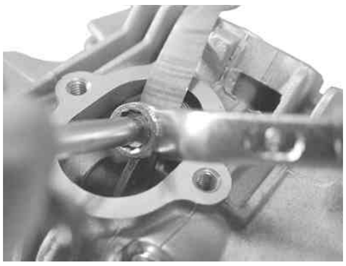


③バルブクリアランスの調整

◇フライホイールの“Ｔ”マークの線をジェネレーターカバーサービスホールの中央に合わせ、カムスプロケットの“－”マークがシリンダーヘッドの突起に合っているか確認する。

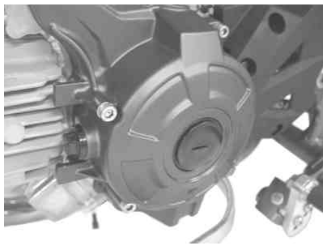
◇アジャストスクリューとバルブステムの間にシックネスゲージを差し込み、引き抜くときに少し抵抗があるぐらいに合わせ、アジャストスクリューを固定してナットを締め付ける。
バルブクリアランス
：ＩＮ、ＥＸ共に０．０４
～０．０８mm

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：８．８Ｎ・ｍ
（０．９ｋｇｆ・ｍ）



◇クランクシャフトを反時計方向に２回転まわし、バルブクリアランスが変化していないか確認する。
クリアランスが変化している場合は再度調整する。この作業を合うまで繰り返す。

◇ジェネレーターカバーのホールプラグ２箇所を取り付ける。



◇カムシャフトスプロケットカバーをボルト４本で、バルブアジャスティングカバーＩＮ側、ＥＸ側をボルト２本で取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５．２Ｎ・ｍ
（０．５３ｋｇｆ・ｍ）



株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL　０７２１－２５－１３５７　FAX　０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７
URL　http://www.takegawa.co.jp